

# 令和7年度補正予算のEBPM「子育て短期支援事業機能強化モデル事業」

## 課題データ

子育て短期支援事業については新たな施設や里親等での受皿の確保、多様な児童が利用できるような受け皿の拡充が求められている。これらの取組を推進するため、設定したテーマに対する事業を実践し、アウトプット評価の実施を行い、取組事例として横展開を行うことで、子育て短期支援事業の機能強化を図る。

## 事業

### 子育て短期支援事業機能強化モデル事業

令和7年度補正予算：50百万円

多くの子育て家庭がレスパイト・ケア等で気兼ねなく子育て短期支援事業を利用できる供給体制の構築を図るため、新たな受皿の確保を行う事業や、多様な児童を受け入れる為の体制強化の事業を試行的に行うこととし、具体的に以下テーマのうち、いずれか1つを含む事業を行うものとする。

- ①新たな受皿の確保に向けた取組
- ②利用者をより適切な預け先に繋げる取組

※アウトプット、アウトカムの（）内は直近の実績値

### アウトプット

子育て短期支援事業機能強化モデル事業を行う都道府県・市町村に補助を行う

### 短期 アウトカム

モデル事業実施自治体における子育て短期支援事業利用人数の増加  
**2025年度 前年比5%増加**（2024年度 想定増加率前年比1%）

### 中期 アウトカム

全国の自治体数における子育て短期支援事業委託施設数・里親等数の増加  
**2025年度 1,192件**（2024年度 1084件）

### 長期 アウトカム

全国における子育て短期支援事業の利用を“既に利用定員の上限に達していること”を理由として断ったことがある自治体の割合の減少  
**2028年度 30%**（2024年度 50%）

## EBPM指標

## 目標

こども・若者の権利保障と  
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の  
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と  
その実現を阻む隘路の打破

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み